



令和7年度 健康危機事象メンタルケア研修会

支援者として、災害にあわれた方や犯罪の被害を受けた方などとかかわるとき、何に気を付けて接したらよいのでしょうか。具体的にどのように声をかけたらよいのでしょうか。

被災者や被害者となった方が、それ以上のダメージを受けることないように、回復の手助けができるためのかわりを学ぶ研修です。

～どうぞふるってご参加ください！～

～ WHO 版心理的応急処置

『サイコロジカル・ファーストエイド(PFA)』※¹を学ぶ ～

(講義及び演習)

講師 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
行動医学研究部 災害等支援研究室 室長

大 沼 麻 実 先生

※1 PFA とは、支援者が共通して身につけておくべき心構えや対応をまとめたものです。被災者が二次被害を受けないようにするためのかわりや、尊厳と文化に配慮しつつ支援を行うための枠組みが示されています。また支援者自身のケアも重視されています。

PFA は、様々な国際的ガイドラインや組織において推奨されています。特に WHO 版は、実務者の意見が大きく取り入れられており、精神保健の専門家だけではなく、幅広い職種の支援者に普及しやすく作られているという特徴があります。

【日 時】 令和7年9月10日(水) 9:30～12:00 (受付9:15～)

【内 容】 *予定

講義と演習 「サイコロジカル・ファーストエイドを学ぶ」

質疑応答

など

【方 法】 集合での研修

【場 所】 佐賀県看護協会 看護センター 研修室1 (2階 分割使用大)

(佐賀市久保田町徳万 1997-1)

【定 員】 80名

【対 象】 ①すべての県職保健師、その他保健福祉事務所職員の受講希望者

②市町保健師、各種窓口対応職員、学校教諭等健康危機事象発生時に支援者となる可能性のある方

【申し込み】裏面のご案内もしくは実施要領記載の二次元コードまたは URL から申し込み(8月31日締め切り*先着順)



令和7年度健康危機事象メンタルケア研修会

～ WHO 版心理的応急処置

『サイコロジカル・ファーストエイド（PFA）』を学ぶ ～

＊申し込みのご案内＊

【申込み】 下の二次元バーコード、もしくはURLより、必要事項を入力し、送信してください。
☆かならず、送信を押したことをご確認ください！☆

【締め切り】 8月31日（日）締め切り（先着順に受け付け）とします。

【その他】 参加費は無料です。
締め切り後、受講確認のメールを差し上げます（複数でお申し込みの場合には、代表者にメールを送ります）。

＜申し込み用二次元バーコード＞



＜申し込み用 URL＞

<https://logoform.jp/f/sThun>

＊この研修会は「ストレス・災害時こころの情報支援センター」のご協力のもと開催いたします。

《お問い合わせ先》

佐賀県精神保健福祉センター 担当：山口・米倉

住 所：佐賀県小城市小城町 178-9

電 話：0952-73-5060 FAX：0952-73-3388

メール：seishinhokenfukushisenta@pref.saga.lg.jp